

○ 県立障害者支援施設の民営化（浜松学園・富士見学園）

(1) 浜松学園

ア 要旨

社会福祉法人 聖隷福祉事業団を移譲先法人に決定したことから、令和4年4月の民営化に向け、施設整備費助成を行う。また、「静岡県立障害者支援施設の設置及び管理に関する条例」の一部を改正し、浜松学園の設置及び管理に関する規定を削除する。

イ 移譲先法人の概要

区 分	内 容
法人名	社会福祉法人 聖隷福祉事業団
理事長	山本敏博
設 立	昭和17年8月
所在地	浜松市中区住吉二丁目12-12
業務内容	福祉事業（障害者支援施設、特別養護老人ホーム等）、医療事業、保健事業、介護サービス事業

ウ 令和3年度当初予算

民営化に伴う施設整備等に対して助成する。

(単位：千円)

区 分	内 容	R3 当初予算額
県立浜松学園民営化施設 整備費助成（新規）	利用者の居住環境向上等のための新棟 整備に対する助成 ・補助率：国 1/2、県 1/4	377,200
	老朽化等への対応が必要な既存施設の 改修に対する助成 ・補助率：県 10/10	85,000
計		462,200

エ スケジュール

R2				R3				R4
4 月	7 月	10 月	1 月	4 月	7 月	10 月	1 月	4 月
方針公表(6月議会)	●	●	●					●
		移譲先決定	条例改正					民営化
	←→	●			←→			
	パブコメ	公募	仮協定締結		国庫内示		工事	

(2) 富士見学園

ア 要旨

富士見学園は、知的障害者の地域移行を目指す入所施設であり、H21～指定管理者（あしたか太陽の丘）による運営へ移行している。

昨年度、有識者等によるあり方検討会において、「建替による環境改善や地域移行の支援モデル提案など、民間による運営を目指すことが適当」との提言を受けた。

提言や施設の老朽化等を踏まえ、民間の創意工夫による施設建替や利用者への支援充実を図るため、令和6年度からの民営化を目指す。

今後、パブリックコメントを実施し、県民意見を考慮した上で、移譲先法人の公募手続き等を進めていく。

<富士見学園の概要>

区分	内容
目的	知的障害者の地域移行を目指す通過型訓練施設（5年程度）
対象	18歳以上の知的障害のある人
定員	40人（生活介護34人、自立訓練6人）
沿革	昭和39年2月 精神薄弱者援護施設として設置（富士市大淵） 平成元年3月 全面改築 平成21年4月 指定管理者制度導入（～R6.3月あしたか太陽の丘）

イ 民営化の効果

区分	効果
創意工夫による建替	民間法人の豊富な経験と創意工夫を活かし、利用者の地域生活を見据えた施設の環境改善・充実（ユニット型・個別作業訓練室等）を図る。
利用者支援の充実	民間法人は、幅広い事業（入所施設・通所事業所・グループホーム等）を展開しており、利用者の状況変化への対応や生涯を通じた個別支援が可能となる。
手厚い支援体制の確保	公募条件（現地建替又は移転建替（県内全域））や必要な財政支援（国庫補助・県特別助成）により、利用者の手厚い支援体制を確保する。

ウ スケジュール

R2	R3	R4	R5	R6
● 民営化表明(3月)	● 公募開始 ● 移譲先決定 ● 条例改正	← 設計・施設整備 →		● 民営化
	● パブリックコメント開始			

